

3年間の感謝を込めて 岩瀬高校3年生が岩瀬駅を清掃



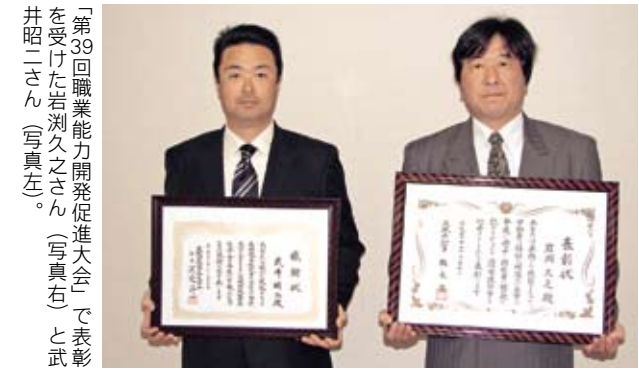
沢山の思い出が詰まった岩瀬駅の駅舎やトイレを心をこめて清掃する岩瀬高校3年生のみなさん。

2月10日(水)に岩瀬高校3年生の生徒全員が、3年間通い慣れた岩瀬駅の駅舎やトイレ、通学路を、感謝の心を込めて清掃しました。

岩瀬高校では、教育目標に「豊かな人間性の育成」をかけた、その一環として、学校全体で環境美化運動に取り組んできました。

昨年は、5月に桜川市のクリーン作戦への有志生徒の参加、7月に運動部・文化部生徒によるボランティア活動、12月には全校生徒による学校周辺の清掃を実施しました。

県職業能力開発促進大会で 真壁石工技能士会から2人が表彰



「第39回職業能力開発促進大会」で表彰を受けた岩瀬久之さん(写真右)と武井昭二さん(写真左)。

水戸市で開催された「第39回茨城県職業能力開発促進大会」で、真壁石工技能士会から岩瀬久之さん(大國玉地区)が県知事表彰を受賞し、武井昭二さん(筑西市宮山)が県技能士会会長から感謝状を贈呈されました。

岩瀬さんは、伝統的技法と現代の加工技術を融合させたモニュメントや彫刻品の製造技術が評価。武井さんは、多年にわたる同会における後継者の育成活動が認められました。

お二人の今後のご活躍による石材業の発展が期待されます。

～交通事故ゼロ社会を目指して～ 桜川市交通安全大会が開催



アトラクションでは、加波山囃子保存会によるお囃子などで、大会を盛り上げました。

平成21年度桜川市交通安全大会が、大和ふれあいセンター「シトラス」で開催されました。

この大会は、交通安全関係者が一堂に会し、互いに交通事故撲滅を誓い合い、交通事故のない安全で快適な住みよい社会の実現を目指すため、実施されたものです。

交通安全に関する表彰伝達では、茨城県知事表彰の部、交通安全協会表彰の部そのほかで15の団体・事業所と、個人では78人の方が受賞されました。

交通安全講演会、アトラクションなども催され、最後は大宣言決議により閉会しました。

桜川市カラオケ連合会から 市の社会福祉に寄付



桜川市カラオケ連合会の鈴木勝会長(写真右から3人目)と会員のみなさんから、中田市長(写真右から4人目)に寄付金が手渡されました。

桜川市カラオケ連合会(鈴木勝会長)から、市の社会福祉に173,500円の寄付がありました。

これは、岩瀬体育館ラスカで行われた、同連合会主催のカラオケ発表会を兼ねた「チャリティー文化祭」に参加された会員の方などから、愛の募金を募り、社会生活の中で少しでも援助を必要とされている方々のために役立てていただければと寄せられたものです。

この活動は、今年で6年目を迎えますが、これまでも車椅子や杖などを寄贈いただいております。

桜川市民卓球場が完成しました



新たに完成した市民卓球場。軽量鉄骨造平屋建て、延べ床面積300.98㎡、天井高4.456m。

この度、桃山中学校の敷地内に、桜川市民卓球場が完成しました。

この施設は「日本宝くじ協会の助成を受けて建設されたもので、延べ床面積300.98㎡、卓球台を8台設置することができ、天井高を4.456mmとすることでより高度な技術に耐える施設となっています。

同施設の利用にあたっては、学校施設の開放規則に基づいての利用となるため、詳細については、真壁第一体育館にお問い合わせください。(☎029615410753)

“地域にやさしい明かりを届ける” 大山一男さんの行燈



完成した鳥かごをアレンジした行燈を持つ大山一男さん。

岩瀬地区の大山一男さんが作成した、鳥かごをアレンジした行燈が、地区にやさしい明かりを灯しています。

同氏は、30年ほど前から趣味で鳥かごを作成してきましたが、照明器具に活用することを思い付きました。鳥かごの内側に、押花を挟んだ和紙を貼り、電球を入れたもので、明かりを灯すとやわらかな光が広がります。

これまで完成した行燈を地域の企業などに寄贈してきましたが、今後は病院や福祉施設にも贈ろうと、現在作成に忙しい毎日を送っています。

真壁町桜井五味田地区で 伝統の「八日まつり」開催



大わらぞうりを地区内の田中川の奉納台に掲げる地区の皆さん。

2月8日に真壁町桜井地区五味田で大わらぞうりを作って地区の出入り口に吊るす「八日まつり」が行われました。

これは、同地区の伝統行事で、ぞうりが地区の災難をよけるといふ云われから、厄除け、無病息災を祈願するため行われています。

輪番制の当屋に集まった人たち22人は、ここ数年で最大の大わらじ1枚(縦140cm、横70cm)と、わらぞうり(縦60cm、横40cm)3枚を約2時間ほどの編み上げ、地区の出入り口の立木などに吊るしました。

「文化財防火デー」に 雨引観音で防火訓練実施



多宝塔に向かって一斉に放水され、澄み切った青空に虹が架かりました。

1月26日の「文化財防火デー」にちなんで雨引山薬法寺において、市教育委員会・桜川市消防団・桜川消防署(大和分署)・薬法寺自衛消防隊の参加による、重要文化財防火訓練が実施されました。

本番さながらの訓練は、火災発見・119番通報・初期消火・避難誘導・文化財の搬出へとマニュアルに沿ってスムーズに行われました。

文化財防火訓練では、延焼防止のため多宝塔に向けての一斉放水、その後一般参加者などを交えての消火器取扱いの訓練も実施されました。